

## アドルフの画集 (2002)

MAX

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 ハンガリー／カナダ／イギリス

色彩 Color

時間 108分

初公開日 2004/02/07

公開情報 東芝エンタテインメント

## 【キャッチコピー】

画家を志していたアドルフ・ヒトラー。  
彼の夢は、ある画商の記憶の中に残された。

## 【解説】

非情残忍な独裁者になる以前の、画家を志していたことで知られる若きアドルフ・ヒトラーに焦点を当て、架空の画商との出会いを通して、その後のヒトラーが形作られていく過程を想像力豊かに描き出したフィクショナル・ヒューマン・ドラマ。監督は、これまで「カラーパープル」「マーシャル・ロー」などの脚本を手掛け、本作で劇場映画初メガホンとなるメノ・メイエス。主演はジョン・キューザックと「バニラ・スカイ」「トゥームレイダー」のノア・テイラー。

1918年、第一次世界大戦後の戦渦が色濃く残るドイツ・ミュンヘン。そんな中、裕福なユダヤ人の家庭で育った帰還兵のマックス・ロスマンは、戦場で右腕を失いながらも、妻ニーナと共に新しい人生を踏み出すため画廊を開いた。やがて、商売が軌道に乗ったマックスはある日、同じ元軍人で画家を目指すひとりの青年アドルフ・ヒトラーと出会う。すぐに意気投合する2人。マックスのアドバイスに対し耳を傾け絵画に打ち込むアドルフ。一方で生活の苦しい彼は、持ち前の弁舌を買われ、陸軍将校の代理で反ユダヤの演説を行い幾ばくかの金を得るのだったが…。

## 【クレジット】

|       |              |                   |            |
|-------|--------------|-------------------|------------|
| 監督    | メノ・メイエス      | Menno Meyjes      |            |
| 製作    | デイモン・ブライアント  | Damon Bryant      |            |
|       | アンドラス・ハモリ    | Andras Hamori     |            |
| 製作総指揮 | ジョナサン・デビン    | Jonathan Debin    |            |
|       | フランソワ・イヴェルネル | Francois Ivernel  |            |
|       | キャメロン・マクラッケン | Cameron McCracken |            |
|       | トム・オーテンバーグ   | Tom Ortenberg     |            |
| 脚本    | メノ・メイエス      | Menno Meyjes      |            |
| 撮影    | ラホス・コルタイ     | Lajos Koltai      |            |
| 音楽    | ダン・ジョーンズ     | Dan Jones         |            |
| 出演    | ジョン・キューザック   | John Cusack       | マックス・ロスマン  |
|       | ノア・テイラー      | Noah Taylor       | アドルフ・ヒトラー  |
|       | リーリー・ソビエスキー  | Leelee Sobieski   | リセロア       |
|       | モリー・パーカー     | Molly Parker      | ニーナ・ロスマン   |
|       | ウルリク・トムセン    | Ulrich Thomsen    | キャプテン・マイヤー |
|       | デヴィッド・ホロヴィッチ | David Horovitch   | マックスの父     |
|       | ジャネット・サズマン   | Janet Suzman      | マックスの母     |

